

クリアランス金属のリサイクル活動と今後の展望

福井南高等学校
Fukuiminami High school

２年生　浅井ゼミ　中村愛梨



自己紹介

NAKAMURA Airi

中村 愛梨

南高校入学直後から浅井ゼミに参画。
原子力発電のバックエンドを教育面から考察・探究している。

現在はゼミ会計 兼 交流会担当として、
全国各地の同世代と繋がり発信する活動に携わっている。

自己紹介

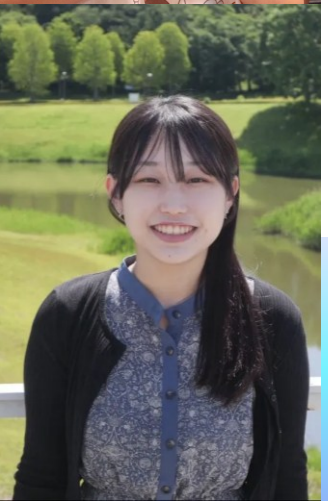


NAKAMURA　　Airi

中村 愛梨

南高校入学直後から浅井ゼミに参画。原子力発電のバックエンドを教育面から考察・探究している。

現在はゼミ会計 兼 交流会担当として、全国各地の同世代と繋がり発信する活動に携わっている。高校2年生。



MORI　　Yuno

森 夕乃

南高校入学直後から「高校生の原子力に関する意識調査」立ち上げに参画。2022年度からはクリアランス金属のリサイクル活動にも初期メンバーとして関わり、2024年3月には国内初のクリアランス金属製公共インフラとして通学路への街灯設置を主導した。大学進学後もクリアランス制度の普及促進や立地地域の地域振興、原子力発電に関する合意形成などを学び、実践している。慶応義塾大学3年生。

街灯設置の現状とCL-Net

SDGs

Problem
［世界の課題］

廃止措置
資源のリサイクル

Problem
［地元の課題］

Problem
［全国の課題］

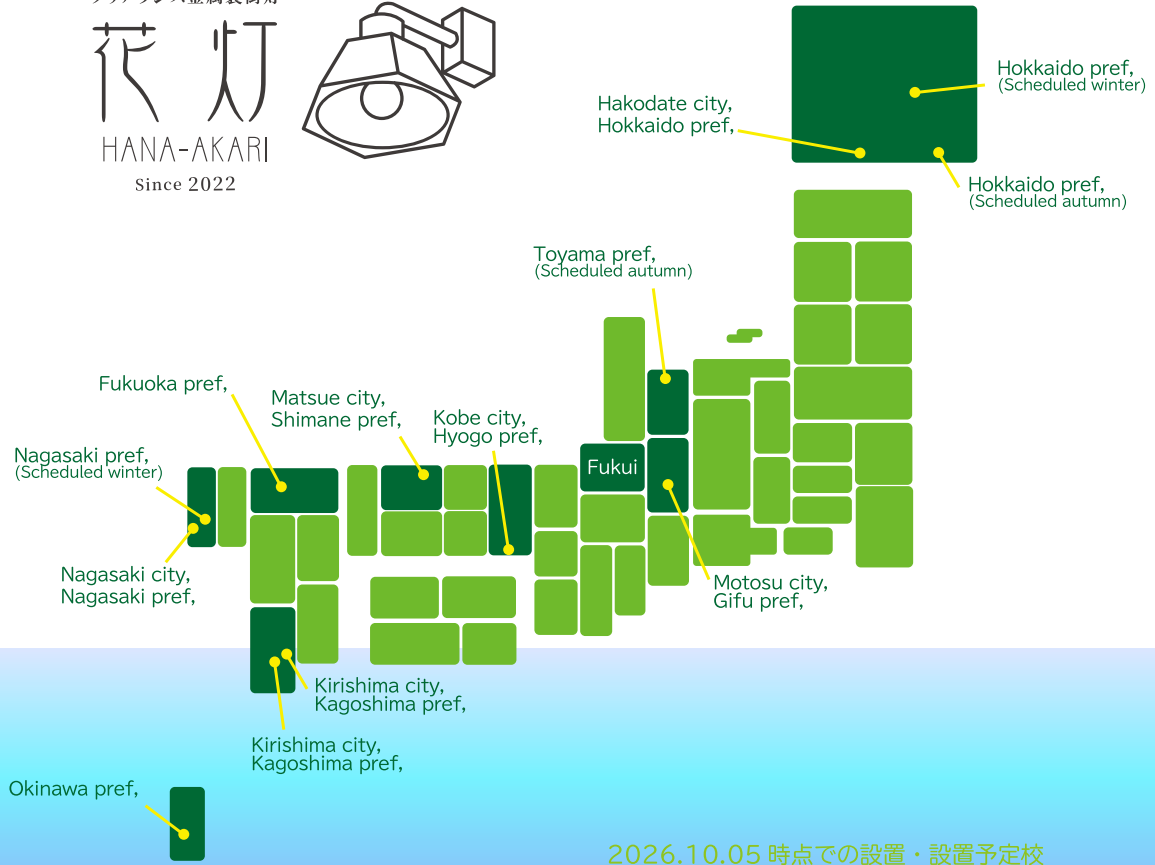
「暗い」の解決

Problem

産業振興

街灯設置の現状とCL-Net

クリアランス金属製街灯
花灯
HANA-AKARI
Since 2022

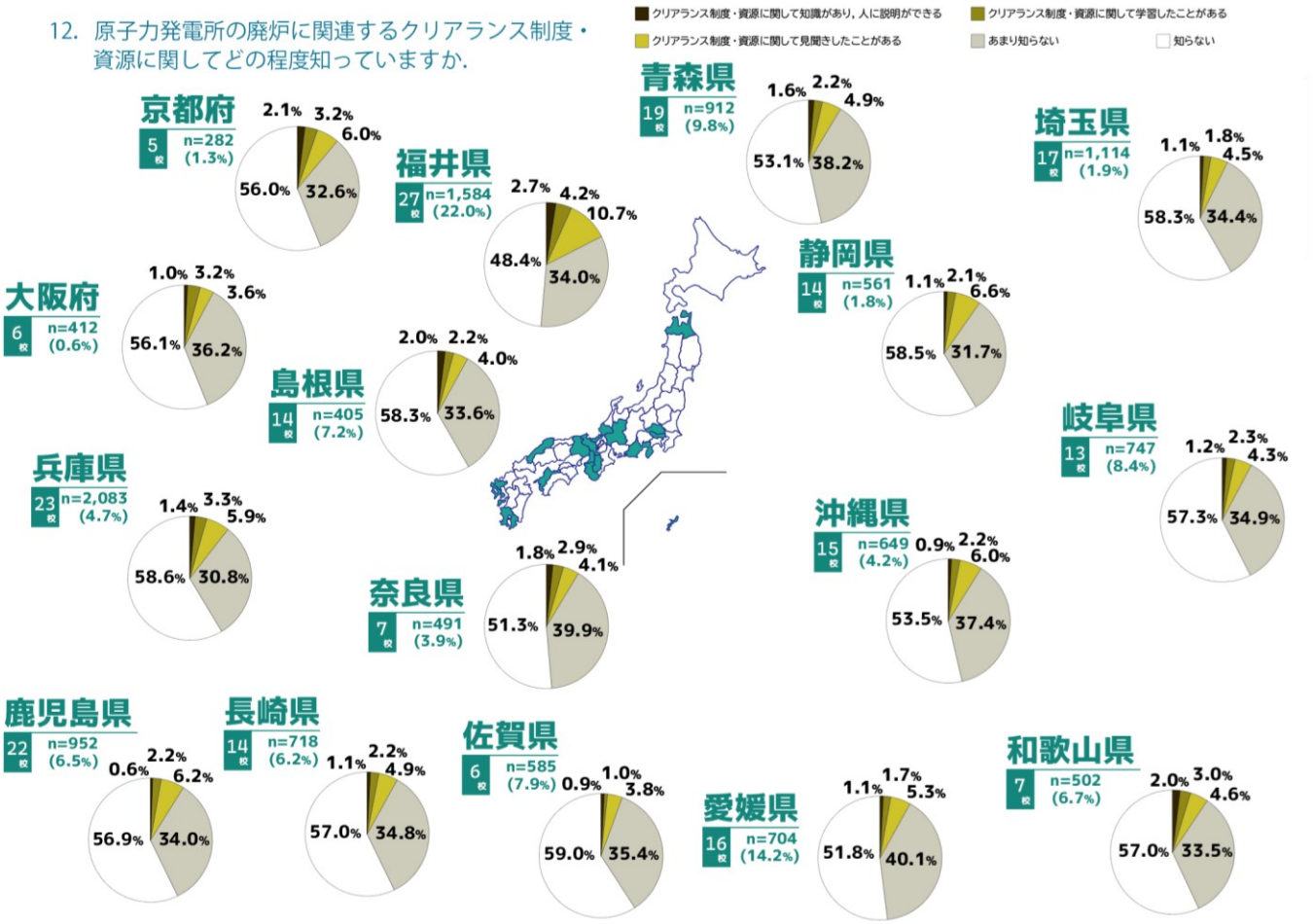


2026.10.05 時点での設置・設置予定校

設置の意義

1. 生徒・学生主導での校内の困り感の解決
   e.g., 設置後の便益－設置後の不便益
2. 校内やPTAなど関連団体への説明
   e.g., 安全≠安心
3. デザインの決定や案内板の表示の決定
   e.g., 組織内における意思決定
4. 設置に向けた工事業者との協議
   e.g., 課題解決－経済的な視点
5. 設置後の活用方法や展望
   e.g., 学校独自の教育展開例
6. 記録（ログ）の継承と学校間交流構想
   e.g., 交流会やウェブサイトの立ち上げ

今後の課題と展望


12. 原子力発電所の廃炉に関連するクリアランス制度・資源に関してどの程度知っていますか.
クリアランス制度・資源に関して知識があり，人に説明ができる
クリアランス制度・資源に関して学習したことがある
クリアランス制度・資源に関して見聞きしたことがある
あまり知らない
知らない
青森県 19校 n=912 (9.8%) 1.6% 2.2% 4.9% 53.1% 38.2%
京都府 5校 n=282 (1.3%) 2.1% 3.2% 6.0% 56.0% 32.6%
福井県 27校 n=1,584 (22.0%) 2.7% 4.2% 10.7% 48.4% 34.0%
埼玉県 17校 n=1,114 (1.9%) 1.1% 1.8% 4.5% 58.3% 34.4%
静岡県 14校 n=561 (1.8%) 1.1% 2.1% 6.6% 58.5% 31.7%
大阪府 6校 n=412 (0.6%) 1.0% 3.2% 3.6% 56.1% 36.2%
島根県 14校 n=405 (7.2%) 2.0% 2.2% 4.0% 58.3% 33.6%
岐阜県 13校 n=747 (8.4%) 1.2% 2.3% 4.3% 57.3% 34.9%
兵庫県 23校 n=2,083 (4.7%) 1.4% 3.3% 5.9% 58.6% 30.8%
沖縄県 15校 n=649 (4.2%) 0.9% 2.2% 6.0% 53.5% 37.4%
奈良県 7校 n=491 (3.9%) 1.8% 2.9% 4.1% 51.3% 39.9%
鹿児島県 22校 n=952 (6.5%) 0.6% 2.2% 6.2% 56.9% 34.0%
長崎県 14校 n=718 (6.2%) 1.1% 2.2% 4.9% 57.0% 34.8%
佐賀県 6校 n=585 (7.9%) 0.9% 1.0% 3.8% 59.0% 35.4%
愛媛県 16校 n=704 (14.2%) 1.1% 1.7% 5.3% 51.8% 40.1%
和歌山県 7校 n=502 (6.7%) 2.0% 3.0% 4.6% 57.0% 33.5%

同世代間交流と理解促進





街灯設置の現状とCL-Net







同世代間交流と理解促進







同世代間交流と理解促進

・「原子力」から様々な関心・学問領域へ視野を広げる！

・「楽しい」「つながる」を学びの入口に！

・全国の同世代がつながって互いに探究（社会課題解決）！

・「分からない」を楽しむ！

謝辞

これらの活動は経済産業省資源エネルギー庁、福井県、電気事業連合会、
PTP Inc.、福井南高等学校の先生方、ゼミOGの助手、応援していただいている
学外の多くの皆様のご理解、ご支援、ご協力によって取り組むことができております。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

CL-Net